

《開発品状況一覧》 臨床試験情報

(2012年1月18日現在)

開発テーマ名	開発コード	剤形	薬効・作用機序	対象疾患	開発段階（地域）	備考
酒石酸ブリモニジン (Brimonidine tartrate)	SNJ-2022	点眼	$\alpha 2$ 受容体作動	緑内障・高眼圧症	承認（日本）	杏林製薬より導入。 米国・欧州では発売済（販売名：Alphagan P）。
補足：房水産生抑制と房水排出促進作用を併せもつタイプの、安全性の高い（心肺機能への影響の少ない）薬剤。保存剤であるBAC（ベンザルコウム）を含まない製剤。						

開発テーマ名	開発コード	剤形	薬効・作用機序	対象疾患	開発段階（地域）	備考
Y-39983	SNJ-1656	点眼	ROCK阻害	緑内障・高眼圧症	フェーズⅡ（日本）	田辺三菱製薬より導入。 米国では Novartis社が開発中。
補足：Rho キナーゼ阻害作用により線維柱帯からの房水排出（conventional outflow）を促進する全く新しいタイプの薬剤。視神経乳頭の血流改善作用や視神経再生作用など多彩な薬理作用を有する。						

開発テーマ名	開発コード	剤形	薬効・作用機序	対象疾患	開発段階（地域）	備考
タクロリムス (Tacrolimus)	FK 506	点眼	カルシニューリン阻害	春季カタル	申請中（中国）	日本にて販売済。 販売名：タムス。
補足：カルシニューリン阻害作用により、T細胞由来のサイトカイン産生を強く抑制する。春季カタルに対して、ステロイドに匹敵する効果を示す。						

開発テーマ名	開発コード	剤形	薬効・作用機序	対象疾患	開発段階（地域）	備考
ジフルプレドナート (Difluprednate)	SJE-2079	点眼	副腎皮質ステロイド	糖尿病黄斑浮腫	フェーズⅡ（日本）	田辺三菱製薬より導入。 米国では術後炎症の効能で発売済（販売名： Durezol）
補足：強力な抗炎症作用を有するステロイド点眼剤。エマルション製剤技術により眼組織移行性が向上している。						